



国体マスコットキャラクターそばっち
(ミニバイアスロン競技)

市大会スローガン
きそえ つどえ かがやけ 農と輝の大地で

希望郷いわて国体市実行委員会では、ホームページ(<http://www.hachimantai-kokutai.jp/>)やfacebookで情報を配信中！
右のQRコードを読み取ると、直接ホームページにアクセスできます。



Vol.10

冬季大会スキー競技会が終了しました

2月20日に開幕した希望郷いわて国体冬季大会スキー競技会が、2月23日で終了しました。大会に携わった皆さまに感謝申し上げます。

大会全体の様子は、4月14日発行の広報はちまんたいで紹介します。



国体デモスポ・ミニバイアスロンを開催

国体デモスポ競技「ミニバイアスロン」が2月11日、田山クロスカントリーコースで開催され、射撃体験の部に92人、競技の部に82人が参加しました。

レーザー銃で50m先の的を狙い撃つ射撃体験の部に参加した池元航汰君(安代中1年)は「ライフルを支える台座も



射撃体験の様子

あって、気軽に楽しく競技に参加できました」と、笑顔を見せていました。

また、2014ソチオリンピックパラリンピアン阿部友里香選手(山田町出身)が競技の部にゲスト参加。競技を盛り上げていただきました。



阿部選手とそばっち



競技中の阿部選手(手前)

市国体サポーターズ応募者数(本大会)
【平成28年2月25日現在】

140



皆さんの応募
お待ちしております



「ピネムの森」の
いろいろ作り



地域の皆さんを招待し
「持ち寄り食会」

八幡平市に暮らして2年がたとうとしています。豊かな自然の風景と暮らしが日常となり、時々、テレビで見る都会の風景がまるで別世界のように感じるようになりまし。これまでも八幡平市は心豊かで暮らしやすい町だと感じていたが、いよいよここで家族をつくって暮らしていきたくて考えたとき、市内を見る視点も変わってきました。そこで、あれが足りない、これが無い...と言う前に、まずは自分の理想の暮らしづくりをベースに、さまざまな人がつながり合える空間を手作りしていこうと思、現在、松尾で「ピネムの

森」という場作りをしています。20年以上放っておかれた家を、たくさんの人に協力を頂きながら、少しずつ手作業で改修を進めています。まだ1年たっていませんが、全国津々浦々から述べ300人以上の人が来てくださり、改修はもちろん、子ども野外調理イベントや畑作りなど、どんなカタチになっています。4月から地域おこし協力隊も3年目となり、残すところ任期も1年となりました。この1年でさらに未来への想いをカタチにしていけるよう、日々感謝の気持ちを忘れずに進んでいこうと思います。

地域おこし協力隊だより 25
今月の担当・松本明子

3月24日は世界結核デー



◎結核の症状
次に挙げる症状

・免疫力が落ちて
いる人：糖尿病の
人、胃を切除した
人、低栄養の人な
どは、発病のリス
クが高まります。
◎結核の症状
次に挙げる症状

結核は、昔の病気と思われがちですが、今でも年間1万9千人以上が新たに発病し、約2千人が命を落としている危険な病気です。
結核は、空気中に漂った結核菌を吸い込むことで、感染する可能性がります。ただし、感染しても、十分な免疫力によって結核菌が抑え込まれれば、発病には至りません。

◎どんな人がかかりやすい？

・高齢者：体力が低下してたり、慢性疾患があったりなど、免疫力が落ちやすいため
・乳児：免疫力の働きが未熟なため感染しやすく、短期間で発病する可能性がります。

が2週間以上続いたら、早めに医療機関(呼吸器内科など)を受診しましょう。
①咳②痰③発熱(37.38度の微熱)④胸が痛い・重い感じがする⑤体重が減る
◎結核の治療と予防
結核の治療では、抗結核薬を6〜9カ月間服用し続けることが重要です。内服が不規則になると、薬が効かない菌ができる可能性があり、治療が困難となることも考えられます。決められた期間中、毎日きちんと薬を飲むことが大切です。
結核の感染・発病を防ぐには、体力や免疫力の保持と、早期発見が大切です。栄養バランスのとれた食生活を心掛け、睡眠をしっかりととり、疲労回復に努めることも必要です。また、抵抗力の弱い赤ちゃんの結核の予防には、BCG接種が有効です。対象年齢は1歳未満ですが、標準的な接種期間の生後5〜8カ月未満の間に接種するようにしましょう。

子育てNEWS

地域福祉課児童福祉係 ☎・内線1105

一時的に子どもを預ける必要がある時は

子育て短期支援事業の活用を

市内在住の保護者が、疾病・出産・夜間の仕事・休日出勤などの理由で、お子さんの養育が困難となった時、養護施設で一定期間、養育および保護を行い、子育てを支援する「子育て短期支援事業」があります。

◎内容(各事業の費用は、世帯の課税状況などによって異なります)

■短期入所生活援助(ショートステイ)

▶期間 7日間(6泊7日)以内

▶対象 入院などで、家庭での養育が一時的に困難になった家庭の児童

▶費用 1日当たり最大5,350円

■夜間養護(トワイライトステイ)

▶期間 1カ月以内(平日)

▶対象 保護者が夜間、深夜にわたる仕事に就い

ている家庭の小学校低学年の児童

▶費用 1日当たり最大1,500円

■休日預かり

▶期間 1カ月以内(休日)

▶対象 保護者が病気や仕事などの理由で、日曜日および祝日に養育が困難になった児童

▶費用 1日当たり最大1,350円

◎実施施設

名称	所在地	電話番号
和光学園	盛岡市青山1-25-2	019-647-2143
青雲荘	盛岡市加賀野4-8-33	019-653-3947
みちのくみどり学園	盛岡市上田字松屋敷11-14	019-662-5656
日赤岩手乳児院	盛岡市三本柳6-1-10	019-614-0821
善友乳児院	盛岡市北山1-13-24	019-622-2156

※施設の状況によっては、受け入れができない場合がありますので、ご了承ください。

◎申し込み方法

申込書に必要事項を記入し、市役所地域福祉課児童福祉係に申し込み下さい。